

2015年5月23日(土) **2015年度
幹事会を開催しました。**

5月23日(土)、立命館宇治中学校・高等学校にて、
2015年度幹事会を開催しました。

出雲副会長挨拶の後、神野副会長を議長として
議事をすすめ、2014年度活動報告・決算と会計
監査報告、2015年度活動方針・予算・会則
改定・役員選出について提案され、審議の結果、
全て原案どおり承認されました。



2014 年度決算

一般会計

● 収入

新会員会費、総会収入、繰越金、利息その他で合計 9,172,642 円の収入となりました。

● 支出

以下、概略を報告します。

活動助成金…… 580,000 円の執行でした。

顕彰制度…… 社会的に顕著な活躍をした同窓生を顕彰する制度ですが、2014 年度は「該当者なし」でした。在校生に贈る「激励賞」については、14 団体・個人に贈呈しました。

在校生支援…… 高校 2 年生・3 年生を対象として「アカデミックデイズ」にアドバイザーとして参加した卒業生等への講師謝礼(図書カード)等の一部を補助しました。

その他支援金…… 本校全国大会出場クラブ祝い金です。

総会経費…… 出欠ハガキ作成費、郵送料等です。

会務経費…… 会報誌「鳳凰」の作成と郵送料、名簿管理費等です。

● 収入

1. 会費収入	5,175,000
2. 総会収入	40,000
3. 繰越金	3,955,434
4. 利息、その他	2,208
収入計	9,172,642

● 支出

1. 事業経費	
活動助成金	580,000
クラブ・サークル補助金	0
顕彰制度	850,000
在校生支援	124,723
その他支援金	60,000
小計	1,614,723
2. 総会経費	
事務経費	177,555
その他雑費	7,290
小計	184,845
3. 会務経費	
印刷費	998,410
郵送費	2,212,019
名簿整備費	182,682
会議渉外費	11,000
交通費	167,700
一般消耗品費	10,726
その他雑費	0
小計	3,582,537
支出計	5,382,105
収入・支出差引残	3,790,537

特別会計

● 収入

記念事業積立金……7,616,824 円になりました。

記念事業収入……周年記念イベント模擬店出店料収入です。

● 支出

記念事業費……周年記念イベント経費です。

● 収入

積立金	
記念事業繰越金	7,520,160
記念事業収入	96,664
収入計	7,616,824

● 支出

積立金	
記念事業費	3,354,923
支出計	3,354,923
収入・支出差引残	4,261,901

2015 年度の活動方針と予算

基本方針

- (1) 学年・クラス・サークルなど様々な形態の同窓会開催を促進し、同窓生同士の交流と親睦を深める活動を積極的に進めます。
- (2) 大学生を中心に交流する機会を創出し、鳳凰会会員として意識付けを行います。
- (3) 本部役員会とともに常任幹事の役割を明確にし、各種イベント企画・運営や広報活動などを強化します。

具体的な取り組み

- (1) 卒業生によるクラブ・サークルづくりを促進します
クラブ、サークル補助金を活用してもらい、各種大会開催を検討します。
- (2) 同窓会の開催を支援します
学年、クラス、大学生等の特定年次の同窓会を支援します。
- (3) 在学生支援を行いません
大学生による学部紹介や各種講演会などに対して、鳳凰会として在校生を支援します。
- (4) 同窓会活動の広報をします
会報誌「鳳凰」を利用し、同窓生の活躍などを伝えるとともに、学校の教育活動を知ってもらえる機会とします。

一般会計

● 収入

1. 会費収入	5,400,000
2. 総会収入	0
3. 繰越金	3,790,537
4. 利息、その他	3,000
収入計	9,193,537

● 支出

1. 事業経費	
活動助成金	800,000
クラブ・サークル補助金	200,000
顕彰制度	1,000,000
在校生支援	200,000
その他支援金	200,000
小計	2,400,000
2. 企画経費	
事務経費	200,000
その他雑費	600,000
小計	800,000
3. 会務経費	
印刷費	1,000,000
郵送費	3,500,000
名簿整備費	200,000
会議渉外費	100,000
交通費	200,000
一般消耗品費	100,000
その他雑費	200,000
小計	5,300,000
4. 記念事業積立金	500,000
5. 予備費	193,537
支出計	9,193,537

特別会計

● 収入

積立金	
記念事業繰越金	4,261,901
記念事業収入	500,000
収入計	4,761,901

● 支出

積立金	
記念事業費	0
支出計	0



2014年度「スーパーグローバルハイスクール(SGH)」として文部科学省から指定を受け、「社会貢献とイノベーションの志で問題解決に挑む人材の育成」をテーマに、2年目の取り組みを実践中です。課題研究開発対象コースであるIMコースでは、科目としてGlobal Leadership Studies(GLS)を設置し、異なる3つのステージを踏んで課題研究開発を進めています。

SGH対象学年は2014年度新入生ですが、1年次に全員が長期留学に出るため、途中からではありませんでしたが帰国した2年生にも第2ステージよりSGHの取り組みに合流してもらいました。よって、本校の場合2年で3年間分の取り組みを実践するスピードでSGHが進んでいます。進級した現3年生は第3ステージ真っ只中です。IMコースに新たな歴史を加えるべく、様々な取り組みに奮闘しています。

第3ステージでは、アントレプレナー教育を展開しており、MIT(マサチューセッツ工科大学)で実践されているDisciplined Entrepreneurships(通称MIT24steps)を高校教育に導入。日本初の取り組みとして内外より注目を浴びています。3月に実施した香港研修では、文化交流(香港の高校生・大学生と交流)、多文化共生(家政婦制度について現地調査)、アントレプレナーシップ(香港から見た日本についてヒアリング調査を実施後、宇治活性化プロジェクト立ち上げ)を含む大変中身の濃いプログラムを実施し、日経ビジネスでも取り上げられました。そして現在、「世界への貢献」を心の中心に据えたアントレプレナー教育とリンクする形でグローバル課題研究として定めている、上記3つの研究テーマに取り組んでいます。理論中心の研究に終わることなく、実践に重きを置き、生徒にはより多くの経験を積んで欲しいと願っています。今後、東南アジアにおける教育支援活動の動きが本格化します。6月16日~21日の日程で、代表生徒5名がタイ東北部ムクダハーンに入り、現地校と交流を深め、村泊も体験しました。隣国ラオスへも足を運びました。すでに支援活動へ向けたプランを企画中の各グループも、肌で「何が大切か」を感じとって帰国してくる仲間の報告を受け、更なるプランの練り直しが始まっています。試行錯誤を重ねつつも、SGHの取り組みを通じて人間的に大きく成長している生徒たちのことですから、必ずや世界への貢献につながる活動を始めてくれるであろうと信じています。活動に成果が表れたところ、各生徒が留学先でお世話になった学校と連携を図り、世界中の多くの生徒にも活動の輪に加わってもらうことを計画しています。本校生徒の取り組みが、国を超えた生徒の心を繋ぎ、「世界への貢献」をキーワードに、世界に対して大きなmovementを巻き起こしてくれることを期待しつつ、SGHの取り組みを進めています。

●第1ステージ(日本文化再発見)

「日本の精神(武士道)」「世界遺産(平等院)」「宇治茶」をテーマに、地元宇治、京都、世界を股にかけて活躍する武道家、文化人・研究者の方々によるご講演をいただきました。

●第2ステージ(グローバルリーダーシップ)

現代のグローバルな社会課題の基礎的理解を深めると同時に、グローバルリーダーとして活躍するために持つべき資質について、立命館大学(国際関係学部、政策科学部、経営学部)、財団(JICA、国際交流基金、民際センター)、企業(パナソニックエデュケーション、ハバタク、和える)の皆様のご協力を仰ぎ、学習しました。

●第3ステージ(グローバル課題研究)

次の3つの研究テーマに分かれ、各テーマの課題研究を実践中。

- ①「世界の環境・社会問題を解決するソーシャル・ビジネス」
- ②「グローバル企業におけるCSR戦略」
- ③「京都・宇治の文化を世界に発信するビジネス」

●3ヶ年の主な流れ

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
1年	1-2(南)	第1ステージ(GLS) 【日本文化再発見講座】					第2ステージ(GLS) 【リーダーシップ講座】					南半球留学				
	1-3(北)						北半球留学									
2年	2-2(南)	南半球留学					第3ステージ(GLS) 【課題研究】					海外大学進学				
	2-3(北)	北半球留学					第2ステージ(GLS) 【リーダーシップ講座】					国内大学進学				
3年	3-2	第3ステージ(GLS) 【課題研究】														
	3-3	・テーマ1(世界の環境・社会問題を解決するソーシャルビジネスの研究) ・テーマ2(グローバル企業におけるCSR戦略の研究) ・テーマ3(宇治・京都の文化を世界に発信するビジネスの研究)														
													アントレプレナー大会	模擬国連	ISF	GCP



キャリア教育部の取り組み

1) CSL

CSLは高校1年生(普通コース・一貫コース)を対象としたキャリア教育授業です。キャリア教育授業ですから、もちろん学部や職業のことを考える時間もありますが、それだけではありません。生徒たちは教室で「なぜ働くのか、なぜ学ぶのか」ということを考え、人との関わり方も学びます。さらに全生徒が授業以外に10時間相当の社会貢献活動を行います。みなさんは「うじぶら」というフリーペーパーをご存知でしょうか。「うじぶら」はうじの魅力伝えるフリーペーパーですが、昨年度から本校の生徒が地元の魅力を伝えるというページが加わりました。これも社会貢献活動の一環です。CSLはキャリア教育の土台を築く授業です。しっかりとした基礎を築き、文理コース別に学ぶ高校2年生以降につなぎたいと思います。なおCSLは文科省の研究指定(キャリア教育に係る中核的な時間の在り方に関する研究)を受けて取り組んでいます。全国5校の指定校と協力して、キャリア教育授業のモデルを作るということに挑戦しています。



2) 夢プラン

生徒の夢を叶えるサポートとして『夢プラン』を実施しています。多くの人を巻き込み、社会貢献する取り組みであることがこの企画の選考条件となっています。選考された団体は上限10万円の資金援助を受けて、1年間活動します。タイの学校にゴミ箱を送り届け、リサイクル、分別活動を支援する団体、マレーシアのマングローブの植樹した団体、被爆ピアノコンサートを通して平和について考える催しを開催した団体、そして、福島の被災者との交流会を宇治と現地で実施した団体が今までに選考され、夢を実現しました。夢

キャリア教育部では、大学附属校という特色を活かし、(目先の大学入学ではなく)遠い将来・大学の向こうを見据えてさまざまな取り組みを行っています。今回はその中から3つの取り組みを紹介します。

ランの活動期間は1年間ですが、その後も後輩達に活動が受け継がれ、現在、「ペコ」や「リッツラボ」などのボランティアの活動団体へと発展した企画もあります。これらボランティア団体では、ペットボトルのキャップでワクチン接種の支援をしたり、近隣の活動支援をしています。今年、選考されたのは「フェアトレードを立宇治から全国に広めていく」企画です。

3) 授業+R

この企画は、高校生の段階から自分の将来を主体的に選択、決定して欲しいという立命館大学校友会と本校との思いが形となり、スタートしました。高2を対象に2日間かけて実施し、ホップ・ステップ・ジャンプの3段階で構成します。

1日目のホップでは、来年より社会人となる4回生が講師となり、グループワークを通して働く目的や、仕事の選び方などについて意見を交わします。働くことに対する自己の価値観を探ると同時に、価値観が多様であることを知ることがホップの目的です。

2日目のステップでは、様々な分野で活躍する20名ほどの社会人による出前授業形式で実施します。生徒は関心のある職種の先輩の授業に参加し、現在の仕事、就職するまでの過程、大学、高校時代の様子、遣り甲斐や挫折の克服、今後の目標などの経験談



を通して、ロールモデルを見つけ、理想の将来像を描くことを目標としています。

そして、具体的に自分の未来を創造することを最終段階のジャンプの目標と設定しています。

生徒の活躍

■ 中学【クラブ活動】

サッカー部.....

宇治市中学校春季大会...優勝

女子バスケットボール部.....

宇治市中学校春季大会...第3位

野球部.....

宇治市中学校春季大会...第3位

陸上競技部.....

第31回宇治市中学校夏季大会 陸上競技

四種競技(3年) 豊田浩太 2205点...優勝

四種競技(3年) 上田有紀 2413点...優勝

低学年リレー 続木・栢本・津熊・西田 55秒50...優勝

200m(3年) 寺阪侑斗 24秒80...4位

100m(1年) 関戸裕基 13秒68...2位

四種競技(2年) 乾稜 1381点...3位

110H(1年) 福本雅史...5位

100H(2年) 西田純菜 16秒31...2位

四種競技(2年) 続木萌 1884点...2位

100m(1年) 津熊莉菜 14秒48...2位

アメリカンフットボール部.....

第13回関西中学アメリカンフットボール選手権大会...優勝

7月25日に関東地区の優勝チームと試合をします。

フラッグフットボール関西地区大会...優勝

8月10日、岡山で西日本大会に出場

■ 高校【クラブ活動】

ラクロス部.....

第10回関西中学校高等学校春季ラクロスリーグ戦...優勝

個人賞...最優秀選手賞 久保凧沙(2年)

ベストゴーリー賞 近藤倫(3年)

敢闘賞 谷有佳子(3年)

硬式野球部.....

平成27年度春季京都府高等学校野球大会...第3位

ラグビーフットボール部.....

平成27年度第2回京都府高等学校選手権大会(セブンス) ベスト4

柔道部.....

インターハイ京都府予選

個人戦 国本実優(2年)...優勝 インターハイ出場

陸上部.....

第68回 京都府高等学校総合体育大会

3年女子3000m安藤富貴子...優勝 3年女子3000m小西真亜子

...第2位 2年女子1500m寸田桜...優勝 2年女子1500m岡本

彩音...第2位

水泳部.....

森田大貴(3年): 京都SCチャンピオンシップ水泳競技大会 EFク

ラス(15歳以上)50M自由形...優勝 京都府高等学校選手権水泳

競技大会 50M自由形...3位→近畿大会出場

川勝三鈴(2年): 京都府高等学校選手権水泳競技大会 200M平泳

ぎ...8位→近畿大会出場 京都府高等学校選手権水泳競技大会

200M個人メドレー...7位→近畿大会出場

■ 【SA・個人活動】

新体操.....

佐藤瑞季(中3) 向日市長杯新体操親善大会...優勝

将棋.....

藤井奈々(高3) 第10回京都私学振興会賞...文化スポーツ活動賞II

ゴルフ.....

朝日彪我(高2) 関西高等学校ゴルフ選手権京滋予選...優勝

私たちは活動助成金を活用して同窓会を開きました。

*以下は2014年12月22日以降開催分です。

2014年

■12月22日 硬式野球部

前日のOB戦に引き続き、本日は現3、4回生約30名が集まり飲み会を開催しました。3、4回生は高校時代から仲が良くいい意味で上下関係がなく、集まった瞬間から互いに近況報告など話し合っていました。そして、4回生は留学した人、大学院へ進学する人を除き社会人になります。今までみたいに集まることは難しいかもしれませんが、出来るだけ集まりたいと考えています。3回生は最高学年になるといってほしいです。今回は、このような機会を設けていただきありがとうございました。



■12月28日 2008年卒1年9組

去年に引き続き、年末に集まる事ができ、嬉しい限りでした。とりあえず恒例行事にしようと思っています。ただ今回は担任の東前先生が出席できなかった事が残念でなりません。私自身インフルエンザにかかって参加できないかもと諦めかけたのですが気合いで参加できてよかったです。今回は1年生の途中で学校を辞めた子も参加してくれたので、彼が登場した時は自然と拍手が沸き上がり、とても盛り上がりました。私たちの学年は今年で出会って10年になるので、時の速さを感じるとともに、10年経ってもこうして集まれることを非常に嬉しく思っています。次回の集まりを楽しみにしております。



■3月25日 2011年卒10組

鈴木先生にもご出席いただき、16名が参加しての賑やかな会になりました。4回目の同窓会でしたが、今回も4年前の思い出話が尽きることはありませんでした。4月からはそれぞれの道に進みますが、またいつになっても鈴木先生とこの仲間たちで集まりたいと思います！この度は、開催をご支援いただき有難うございました。



■5月4日 2004年卒

京都のグランピアホテルにて、同窓会を開催しました。ゴールデンウィークの真ん中ではありましたが、120名以上の卒業生が集まりました。当時の学年主任であられました、寺田先生にも参加していただき、お礼の花束と記念品の贈呈もさせていただきました。高校卒業から12年、30歳の節目の年に、同窓会が開催でき、近況報告や、過去の思い出話が盛り上がりました。色々なステージで頑張る同級生からエネルギーをもらい、また次の日からも頑張ろうと決意を新たにできる素晴らしい会となりました。また是非開催できればと考えています。最後となりましたが、名簿やお祝い金など同窓会開催にあたりまして、立命館宇治の多大なるご協力に感謝いたします。



2015年

■6月6日 1989年度卒業

1989年度卒業のメンバー10人で同窓会を開催致しました。卒業して26年経ちましたが、皆変わっていませんでした。卒業アルバムを見ながら当時の事を思い出し会話がとても弾みました。クラスは皆バラバラですが、共通の話題がたくさんあり、ほんとうに楽しくてあっという間の4時間でした。今回鳳凰会から助成金を頂き、大変感謝しています。ありがとうございました。また、このように同窓会を開き、交流を深めていきたいと考えております。ありがとうございました。



■6月20日 2012年卒

6月1日～6月20日まで3週間にわたる教育実習が行われた。2012年卒業の現在大学4回生を中心とした教育実習生が10数人を超え多くの同級生との再会に皆喜びを表した。3週間という教育実習は最初長いのではと思われていたが気がつけば、あっという間に終わり、最終日には皆別れを惜しんでいた。授業は楽しさもあればしんどさもある、しかし一番大きいのは授業を終わった後の達成感である。生徒が理解してくれる姿を見ると今までしんどい思いをして考えた授業の疲れが吹き飛ぶ。授業頑張っと思ってよかったと思う。教育実習お疲れ様会が6月20日に大久保にある紅家という場所で開



かれた。キャンパスが違うなどの理由で約4年振りに再会する同級生もあり、久しぶりの再会に心を躍らせていた。お疲れ様会には自分達の担当の先生方と、自分達の学生時代のお世話になった先生方をお呼びした。学生時代の思い出話を同級生や先生方と話し楽しい会になった。

■7月5日 2009年度に当時高校1年生～3年生であった、吹奏楽部クラリネットパート

2009年度に当時高校1年生～3年生であった、吹奏楽部クラリネットパートで同窓会を開きました。卒業以来会っていなかった仲間とも再会することができ、高校時代の思い出話や近況報告で盛り上がり、楽しい時間を過ごすことができました。同窓会を開催するにあたり、鳳凰会より助成金を頂戴しました。本当にありがとうございました。参加できなかった人たちもたくさんいたので、是非近いうちに集まればと思います。また、私たちクラリネットパートOBは、深江先生のご指導の下、毎月アンサンブル練習を行っています。1人でも多くの clats OB の皆様に練習にご参加頂けるよう、この場をお借りして呼びかけさせていただきます！よろしく願いいたします。



同窓生のみなさんへ RITSUMEIKAN



皆さまからの
投稿を
お待ちしております
います

近況報告、同窓会の開催案内等、お知らせください。
ただし、下記注意事項および投稿要領をご参照ください。
現在、会報紙「鳳凰」の定期号は年2回発行しています。
投稿される場合は1月および6月の各末日までにお送りください。

- ◆600字以内、写真がある場合は2枚以内でお願いします。
- ◆いただいた原稿そのままを掲載します。誤字・脱字にご注意ください。
- ◆卒業生本人が作成した記名記事とします。匿名、偽名、ペンネームはお断りします。
- ◆営利目的、特定の個人・団体等に対する誹謗・中傷、人権侵害、セクシュアルハラスメントなどに繋がると思われる不適切な表現がある場合は掲載しません。また、「鳳凰会」の不利益となると判断される場合も掲載しません。

活動助成金のお知らせ

“同窓会”開催に「祝い金」をお贈りします。クラブ、クラス、学年などで同窓会を大いに開き、親睦と交流を深めましょう!!

鳳凰会（同窓会）では、各種同窓会の開催を奨励するため、卒業生10人以上で同窓会を開いた場合、人数に応じて「活動助成金」として祝い金をお贈りしています。

【申請方法】

同窓会開催の前に（2週間前までに）、所定の申請書を事務局に提出してください。

申請書は、立命館宇治中高ホームページの「卒業生」コーナーにアクセスしてダウンロードしてください。

必要事項を記入したら、メールまたは郵送し、事務局からの連絡を待ってください。

「卒業生」コーナーのアドレス

<http://www.ujc.ritsumei.ac.jp/ujc/graduate.php>

なお、事務局あてに「申請書」を添付してメールで送りたい場合、その方法については上記同窓会コーナーの一番最後にある「メールによるご連絡はこちらへ」をクリックしてお問い合わせください。

申請要項

1. 同窓生10名以上の出席者があり、出席人数によって以下の金額を支出します。
 - ・10名～15名=1万円
 - ・16名～25名=2万円
 - ・26名～50名=3万円
 - ・51名以上=本部役員会で決定します。
 なお、同一の学年、クラブ、クラス、団体の同窓会への支給は年2回までとします。ただし、出席者の4分の3以上が同じ場合は同一の申請とみなします。
2. 同窓会開催2週間前までに、所定の申請用紙に必要事項を記入の上、開催要項（日時・場所・内容・代表者は必ず2名記入）を添えて事務局へ申請し、会長が決裁します。決裁後、事務局から連絡しますので、祝金を事務室まで取りにきてください。
3. 同窓会終了後、1週間以内に会報紙「鳳凰」へ掲載する写真一葉以上と記事原稿（400字以内）および出席者名簿（別紙の所定用紙）、領収書を必ず提出してください。

クラブ・サークル補助金制度について

- クラブ・サークルを3名以上の鳳凰会会員で設立したら、クラブ・サークルを届け出てください。「申請書」はホームページからダウンロードできます。
- クラブ・サークルに対して、「一人当たり年間6千円分」または「クラブ・サークルの年間経費の10%」のいずれか金額の低い方を上限として補助します。ただし、この補助金を受けたクラブ・サークルは年1回「決算報告」「構成員名簿」「鳳凰」掲載記事を提出し、総会またはそれに代わる幹事会に出席して活動報告をしてください。

クラブ・サークル報告

- R(アール)クラブ 京都フットボールリーグ(社会人)の1部に所属
「週末に高いレベルのサッカーを」をコンセプトに2008年に設立しました。2014年度では、立命館宇治高校卒業の元サッカー部員が10名、在籍人数総勢28名の様々な年齢層(24歳～32歳)、職種の者が集まり活動しています。2014年度は、設立7年目です。最初は、1部のタフなサッカーに戸惑い白星が遠のいていた時期もありましたが、日を追うごとに順応することができるようになってきました。結果は、11チーム中、8位でしたが、私たちのクラブから2014年度の優秀選手が選出されるなどの嬉しい出来事がありました。また、新しいメンバーも入部してきており、今年はベスト4を目指して活動を進めて参ります。



事務局
から
お願い

- ◆住所・氏名の変更、幹事(クラス代表)交代の場合は、必ず事務局までご連絡ください。
- ◆学校のHP上に「卒業生」コーナーがあります。ここから事務局へメールが送れます。

<http://www.ujc.ritsumei.ac.jp/ujc/graduate/>

学校の様子、後輩(生徒)達の活躍ぶりは、
こちらのアドレスへアクセス!!

<http://www.ritsumei.ac.jp/ujc/>